

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	市営住宅運営事業	所管	まちづくり計画部 都市整備課
			TEL 2998-9208

事業の目的 (何の為に 行うか)	住宅に困窮する低所得者に公営住宅等整備基準に基づいた良好な居住環境を備えた低廉な家賃の住宅を提供する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	住宅に困窮する低所得者・市営住宅管理戸数	対象とした数	808	戸
		実際に 利用した数	808	戸

活動の内容	(何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の募集については、毎年1回、広報紙やホームページ等を活用して行っている。入居者については、申込み者の中から公開抽選を行ったうえで入居資格を審査し、市営住宅入居者選考審査会に諮り住宅困窮度の高い者から決定する。 ・市営住宅施設の維持管理及び入居者の入退居管理、収入調査、滞納整理等を直営にて行っている。 大規模修繕: 毎年、予算の範囲内で緊急度の高い順に大規模な修繕を行っている。 個別修繕: 退去に伴う修繕、及び日常生じる一般的な修繕を行う。 施設の管理委託: 消防設備、給水設備、樹木等の維持管理委託を行い良好な居住環境の維持を図る。 							
活動実績	項目名	募集回数	1	項目名	募集戸数	14	項目名	改修整備率	88.89
			----- 単位 回			----- 単位 戸		----- 単位 %	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	181,597	173,933	340,182	1,003.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	本来入居者の割合	居住者の中の低所得者の割合(100-収入超過者数/入居者数)	100	93.65	93.7
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []			
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止			
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了				
	総合評価	拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了			
	予算	現状どおり 増額 * 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	060200	TEL	2998-9208		
事業コード	市営住宅運営事業							
060201								
開始年度		昭和	27	年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市市営住宅ストック総合活用計画 地域住宅計画(埼玉県市町村全域)			公営住宅法 所沢市営住宅条例
	関連・類似事業	なし			
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	3節 住宅環境 中柱 3 公共賃貸住宅の充実 小柱 (1)市営住宅運営の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 31 位 ・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○			

③事業の内容	目的(何のために、具体的に)	住宅に困窮する低所得者に公営住宅等整備基準に基づいた良好な居住環境を備えた低廉な家賃の住宅を提供する。			
	対象(誰を、何を対象としているのか)	利用数の考え方 住宅に困窮する低所得者・市営住宅管理戸数 市営住宅入居者・退去者の入れ替わりがあるため管理戸数とする			
	対象数	単位	平成 18 年度	808	戸
			平成 19 年度	808	戸
	事業の具体的な内容及び実施方法	<p>・入居者の募集については、毎年1回、広報紙やホームページ等を活用して行っている。入居者については、申込み者の中から公開抽選を行ったうえで入居資格を審査し、市営住宅入居者選考審査会に諮り住宅困窮度の高い者から決定する。</p> <p>・市営住宅施設の維持管理及び入居者の入居管理、収入調査、滞納整理等を直営で行っている。</p> <p>大規模修繕:毎年、予算の範囲内で緊急度の高い順に大規模な修繕を行っている。</p> <p>個別修繕:退去に伴う修繕、及び日常生活に一般的修繕を行う。</p> <p>施設の管理委託:消防設備、給水設備、樹木等の維持管理委託を行い良好な居住環境の維持を図る。</p>			

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())	
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	
平成19年度中に改善した点			
<p>・入居者及び近隣住民の安心安全な住環境を保持するため、市営住宅条例を改正して暴力団員の入居制限を行った。</p> <p>・暴力団員の入居制限を実行可能なものにするため、埼玉県警察本部と合意書結び、入居者が暴力団員であるかどうかを照会することとした。</p>			

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		217,359	181,597	173,563
	決算 (見込み含む)		210,903	173,933	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (1.00 人)	(人) (1.00 人)		
	正規職員人件費	5.95 人	54,740	5.55 人	52,137
	公債費		123,502	114,112	
	事業費合計		389,145	340,182	
	財源内訳				
	一般財源		136,211	81,269	45,781
	国・県支出金		9,216	13,707	8,824
受益者負担金		243,718	245,206	118,958	
市債					
その他					
市民一人当たり(単位:円)		1,151.7	1,003.3		
利用数一単位あたり(単位:円)		481,615.1	421,017.0		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	募集回数	空家募集回数	回	1	1	1	
		募集戸数	延べ戸数	戸	28	14		
		改修整備率	改修済み棟数÷必要棟数(27棟)	%	92.59	88.89		
	成果分析	本来入居者の割合	居住者の中の低所得者の割合(100-収入超過者数/入居者数)	目標値	100	100	100	100
実績				94.22	93.65	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2		
			%	達成率	94.2	93.7	1	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	引き続き、本来入居者の割合を増やすため収入超過者に対し、面接による指導を行い明渡しを求めていく。また、滞納者に対しては、きめ細かい納入指導を実施して、高い収納率を維持していく。				
今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)		時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	耐震性に問題のある市営住宅の建替え計画の策定	建替え計画対象の住居棟を決定し、建替事業実施までの行程を作成する。	平成21年3月	
平成21年度における事業の方向性					
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	<p>今後も低所得者、高齢者、子育て世帯等の居住の安定が図られるよう市営住宅を供給していく必要がある。また、事務を執行していく際には引き続き事務改善と効率化に取り組んでいく。</p> <p>平成21年度も引き続き地域住宅交付金を活用して、地上デジタル放送対応受信設備設置工事を行う予定である。</p>				
評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	都市整備課長 関谷佳和		

⑧二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了			
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
事前評価	部内優先順位… 10 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価理由	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業			
		<input checked="" type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業			
評価日	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業				
	入居者の適正化や家賃の収納対策に積極的に取り組んで効果を上げており、今後とも「引き続き実施」すべきと評価した。				

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	3274
	基本目標	3子どもたちが安心して健やかに暮らすための環境をつくります		
	主要課題	2子育てに快適な環境づくり		
	施策の方向	7安心して暮らせる環境の整備		